

第23回 「もったいない食器市」開催報告

令和6年6月9日(日) 9:30~11:00



【6月実績報告】

持込食器：39.45kg リユース量：32.6kg リユース率 83%

- 食品の保存ができる食器は、使い捨てが減る便利な容器です。



- 今回は、季節に合わせた食器やグラスセットが多数持ち込まれました。



<持込み時の様子>

- 冠婚葬祭等の引き出物が持ち込まれました。未使用かつ外箱も非常に綺麗な状態でした。“もったいない”、“いつか使うかも”と思い保管していたようですが、保管状態が非常に良く、食器類もご家庭で直ぐに活躍できるような品物ばかりでした。
- 家に眠っている食器類が沢山あって困っているとのことで、ご自宅の収納庫の奥に保管されていた新品の食器類が持ち込まれました。大切にしていただけに譲りたいという思いから、今回持参されたそうです。
- 未使用品ではありますが、外箱の汚れや食器へのチリ・ホコリの付着が目立つ品物がいくつか持ち込まれました。次の方が気持ち良く使用できるように、一つ一つ丁寧に清掃させていただきました。
- 夏らしい色味・絵柄の食器やこれからの時期に大活躍しそうな素麺セット、グラスセットなど時期に合わせた食器類が持ち込まれました。季節に合わせた品物を持ち込んでいただくと、次の方が直ぐに利用できるメリットもあります。次回の食器市開催は11月となります。皆さんのお宅に眠っている食器類があれば、ぜひ一度持込みも検討してみてください。

<持帰りの声>

- 小雨の影響もあり参加人数が少なく、常連さんによる利用でした。「リユース市がなくなると困る」とのことで、地域の皆さんに紹介しつつ、地域で必要な方がいれば品物を分けてくれているそうです。
- 気分転換に自宅で使用している食器を変えたいとのことで、今回来館されたそうです。気に入った食器が見つかったそうで、嬉しそうに他の参加者と会話を楽しまれていました。
- 「ラップなどの使い捨てを減らしたい」とのことで、食品の保存ができる容器を持帰りされる参加者がいました。
- 未使用で、箱の中に利用方法などの説明書があると、使い方が分かって良いとの声がありました。
- お皿や湯呑などセットになっている品物が多いが、家族が少ないので一部だけ持帰りできると嬉しいとの声もありました。

☆残った食器類は、えこはま2F「もったいないコーナー」にて展示を行い、ご希望者にお分けします☆

